

# 第19回 ジャパンオープンハンドボルトーナメント 戦評報告書

競技日	平成26年 8月 9日	試合番号	E-ク
種別・回戦	女子・1回戦	会場	岩出市立体育館

えむえむしー MMC		なでしこくらぶ ナデシコクラブ		得点チェック欄		
20	6	前半	20	29	前半	<input checked="" type="checkbox"/>
	14	後半	9		後半	<input checked="" type="checkbox"/>
		第1延長 前半			第1延長	<input type="checkbox"/>
		第1延長 後半			第2延長	<input type="checkbox"/>
		第2延長 前半			7mTC	<input type="checkbox"/>
		第2延長 後半			合計点	<input type="checkbox"/>
		7mTC			記録主任確認	<input checked="" type="checkbox"/>

戦評	戦評委員氏名	仲井 圭三
----	--------	-------

先制はナデシコクラブ13番平良。一方MMCも開始4分頃8番甲斐の速攻で1点目を得るが、ナデシコクラブが3番辻の豪快なロングシュートから流れを掴む。MMCのセットプレーではナデシコクラブの力強いディフェンスに対し、MMC15番曾我のポストプレーを起点としてクロスプレーを多用するも悪戦苦闘する様子がみられた。22分頃MMCはチームタイムアウトを利用し流れを掴もうとするがナデシコクラブのディフェンスから速攻を断ち切れずナデシコクラブの連続得点が続き、20対6でナデシコクラブ優勢のまま前半終了。後半開始MMCのハーフ速攻から絶妙なパス回しで先制を取るがナデシコクラブは落ちて着いたパス回しから6番射手矢の強烈なロングシュートを返す。後半15分頃MMCはパスカットから速攻や5番のキレのあるフェイントで4連続得点し点差を詰めようとするもナデシコクラブ1番桑原の好セーブにより流れを掴めず。一方、20分頃MMC12番大野も好セーブするがルーズボールがナデシコクラブに渡りMMC11番篠田が2分間退場、ナデシコクラブ5番のペナルティシュートが決まる。後半、MMCはブザーが鳴るまで追い上げたが前半の点差を詰めることが出来ず20対29で終了した。

送信担当記録委員	井戸端 大輔
----------	--------